

令和4年5月吉日

医薬品相互作用研究会
会員 各位

医薬品相互作用研究会主催ワークショップ
座長 千葉大学大学院薬学研究院 社会薬学研究室 佐藤信範
奥羽大学薬学部 医療薬学分野 中川直人

医薬品相互作用研究会主催「事例から学ぶ研究の進め方」について（ご案内）

謹啓

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、医薬品相互作用研究会は会員の皆様を対象に、「事例から学ぶ研究の進め方ワークショップ」を開催いたします。投稿論文の書き方における基本的な考え方を養成することを目的としています。これを機会に医薬品相互作用研究会へ投稿する足掛かりにしたいただけると幸いです。募集要領は下記の通りです。

謹白

記

日時：6月26日（日）14:00～15:30

場所：山形テルサ 第4会場

内容：

ワークショップ趣旨説明	中川 直人（奥羽大学薬学部 医療薬学分野）	15分
臨床研究における倫理的配慮	工藤 賢三（岩手医科大学附属病院 薬剤部）	15分
ワークショップ	小グループに分かれてディスカッション	60分

Google Classroom をプラットフォームとして使用します。参加希望者にあらかじめ課題を送付します。課題は、「タイトル」、「要約」、「キーワード」および「考察」をマスクしたある和文論文の「緒言」、「方法」および「結果」を読み、その内容に適した「タイトル」、「要約」、「キーワード」および「考察」を、それぞれ以下のルールに従って作成していただき、あらかじめ Google Classroom 上で提出していただくというものです。ワークショップ当日は、小グループに分かれ、タスクフォースが論文作成の考え方をサポ

ートしていきます。

【ルール】

1. 「キーワード」は3~5個までとする
2. 「考察」に関しては、各自が記載した考察が、結果のどの箇所から導いたものであるかを記載する

記載例

「考察」

.....

.....であることが考えられる。

(結果の Fig1 の△△より)

3. マイクロソフトワードを用いて作成する
4. 作成した課題を締切日までに Google Classroom にアップロードする

申し込み方法：以下のURLにアクセスまたは右QRコードから申し込みください（氏名・勤務先・電話番号・Gmail アドレスをご用意ください。）。



<https://bit.ly/3KNjtPM>

定員上限：現地参加者 24 名まで

オンライン参加者 16 まで（定員超過の場合は先着順となります）

ワークショップ申し込み締め切り日：5月27日（金）12時

課題締め切り日：6月10日（金）12時

以上

医薬品相互作用研究会 ワークショップ

事例から学ぶ研究の進め方

「研究論文を投稿したいけれどコツがつかめない…」
そんな悩みに向き合ってみませんか？
タイトル、要旨、キーワード、考察の書き方
そのコツを一緒に考えてみましょう

日時 令和4年6月26日(日) 14:00～15:30
場所 第4会場(交流室A) または オンライン会場
方法 事前課題あり、SGD方式(最大8名)で実施
定員 第4会場 24名、オンライン会場 16名

座長 佐藤信範 千葉大学大学院薬学研究院
中川直人 奥羽大学薬学部医療薬学分野

【申し込み方法】

以下のURLもしくはQRコードからアクセスしてお申し込みください。申し込みにあたってはGmailアドレスをご用意ください。

なお、申し込み締め切りは 5月27日(金)12時 です。
(定員超過の場合は先着順となります。)

URL: <https://bit.ly/3KNjtPM>

